




保存期限	1・3・⑤・10・永
------	------------

様式第5号(第5条関係)

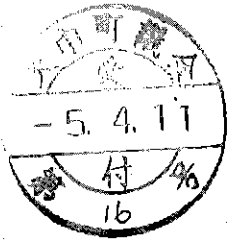
議長	事務局長	事務局員
		
藤原 由巳	様	

令和5年4月10日

矢巾町議会議長 藤原

会派名 一心会

代表者名 山崎 道夫



令和4年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 960,000円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	408,990	秋田県、雫石町、岐阜県など
研修費	8,600	盛岡市
会議費	8,400	議会会場借用費 計12回
資料作成費		
資料購入費		
広報費	244,530	会派報印刷・新聞折込費等、計4回
事務費		
合計	670,520	

3 残額

289,480円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

様式第7号（第6条関係）




政務活動費支出明細書（会派名＝ 一心会 ）

（ 調査研究費・ 1枚のうち 1枚）

No.	支出年月日	件名	内容	金額 (円)	備考
1	R4.11.17	調査研究費	視察研修先 秋田県 農業水産部 農業経営課 雫石町（町の委託先） いきいき暮らし ネットワーク	163,840	
2	R5.2.2 R5.2.13 R5.2.14	調査研究費	視察研修先 愛知県 武豊町 愛知県 南知多町	245,150	
	合計			408,990	

保存期限	1・3・5・10・永
------	------------

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	事務局員
		

令和4年12月26日

矢巾町議会議長

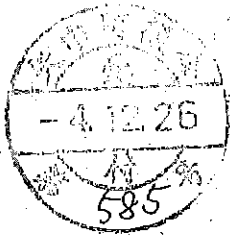
藤原 由巳

様

会派名 一心会

代表者名 山崎 道夫

報告者氏名 赤丸 秀雄



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和4年11月16日(水)～11月17日(木)
参加者名 (5人)	山崎 道夫、廣田 光男、藤原 梅昭、昆 秀一、 赤丸 秀雄
目的	先進的取り組み事例を学び議員知識の向上を図る。 ① 秋田県の6次産業化成功事例の調査研究 ② 秋田県農業の地産地消及び女性農業者の起業活動 ③ 雫石町内の公共交通運行の実態把握と運営内容把握
行先	秋田県庁 農業水産部農業経営課 雫石町 いきいき暮らしネットワーク (町の委託先)
対応者 又は 主催者	山崎 道夫
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	163,840円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名＝一心会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
			円× 人	円	
	貸切タクシー	矢巾町役場～秋田県庁 ～雫石町～矢巾町役場	円× 5人	104,880円	整番1
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
				円	
				円	
	高速道料金	矢巾 IC～秋田中央 IC 秋田中央 IC～協和 IC	2 区間分	4,610円	ETC 処理
			円		
			円		
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	11月16日	秋田パークホテル	8,870円× 5人	44,350円	整番2
			円× 人	円	
			円× 人	円	
研修受講料		2,000円× 5人 =		10,000円	整番3
		円× 人 =		円	

合 計	163,840円
-----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	交通(貸切タクシー)費
整理番号	整番1

領収書その他の書類の添付欄

領収証

氏名 寺澤タクシ

金額 109,490

109,490

109,490

令和4年11月17日

岩手県紫波郡矢巾町
大字又五ノ新田第4地割413
(個人)寺澤タクシ
TEL.019-611-2130

2024

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年11月17日

他会派との按分 (なし)・あり

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	109,490 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

請求書

令和 4年 11月 17日

矢巾町議会 一心会様

合計金額 ¥109,490-

岩手県紫波郡矢巾町

又兵エ新田第4地割418

(個人)寺澤タクシー 寺澤 良男

TEL 019-611-2130

携帯090-6627-2056

取引銀行 岩手銀行 矢巾支店

普通預金 口座番号 2125778

赤丸 秀雄先生御依頼

月	日	明細内容	高速料金	金額	備考
11	16	矢巾町(役場前)~秋田市(秋田県庁) (11時30分から15時30分 4時間00分貸切)	3,950	36,480	(個人)寺澤タクシー 大型車
11	17	秋田市(ホテル)~雫石町~矢巾町 (7時30分から15時00分 7時間30分貸切)	660	68,400	(個人)寺澤タクシー 大型車
小合計			4,610	104,880	
総合計				109,490	

高速料金 矢巾~秋田中央 ¥3,950 11月16日

秋田中央~協和 ¥660 11月17日

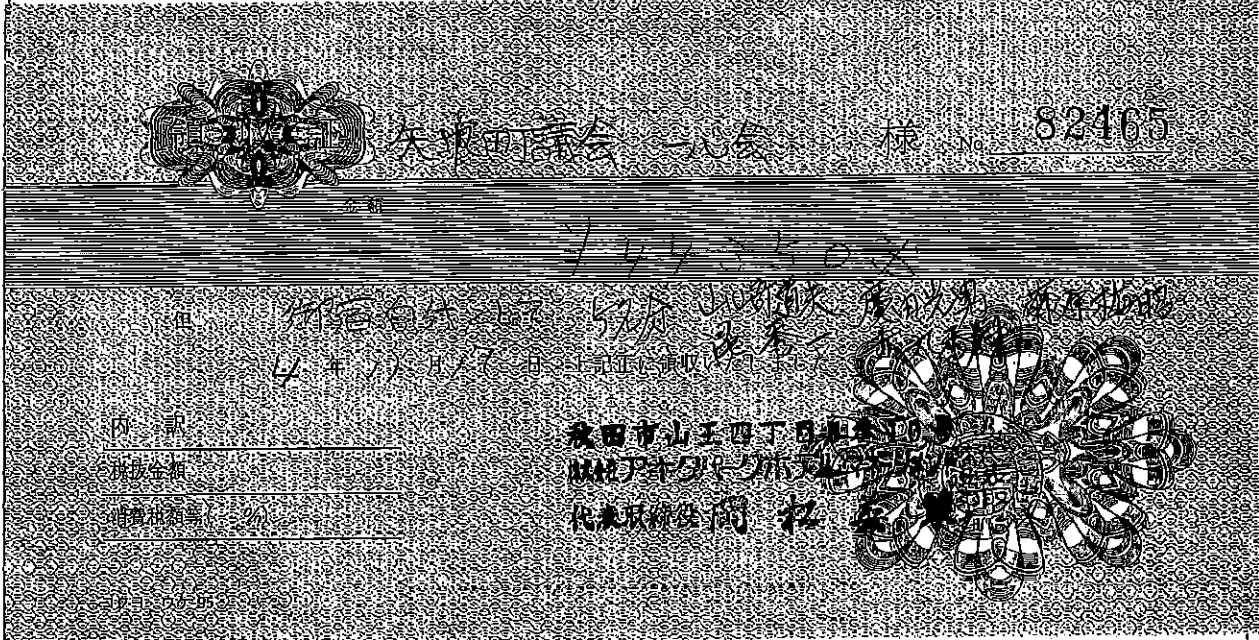
合計 ¥4,610-

寺澤 良男

(任意様式)

項目区分	宿泊料
整理番号	整番2

領収書その他の書類の添付欄



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和4年11月17日	
他会派との按分 (な)・あり		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	44,350 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	研修受講(講和)料
整理番号	整番3

領収書その他の書類の添付欄

領 収 証

矢巾町議会 一心会様 No. 6

★ ￥ 10,000-

但 11/17日、講和料として 5%分

R4年 11月 17日 上記正に領収いたしました

山崎道夫
藤田光男
藤原柳昭
昆 秀一
赤江秀雄

内 訳

収入	税抜金額
印紙	消費税額等(%)

〒020-0539

岩手県岩手郡雫石町上町東24番地8

特定非営利活動法人
しずくしいきいき暮らしネットワー

理事長 川口 英 敏



収入
印紙

コクヨ ウケ-R97

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年11月17日

他会派との按分 (なし) あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	10,000 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

会派調査・研究視察の報告

一心会 報告者 山崎道夫

- ◇視察先
1. 秋田県 秋田県庁 農林水産部農業経済課 11月16日 14時30分から 2時間
対応者 工藤 英明副主幹
秋田県農業公社 担い手育成課 川越博之課長 洒出淳一企画推進員
 2. 岩手県 雫石町 しずくいし・いきいき暮らしネットワーク
11月17日 10時から 2時間
対応者 堂前 義信事務局次長 他 スタッフ1名

◇日時 令和4年11月16日(水)～17日(木)

◇参加者 山崎道夫 廣田光男 藤原梅昭 昆秀一 赤丸秀雄

- ◇目的
- ① 秋田県の6次産業化成功事例の調査研究
 - ② 秋田県農業の地産地消及び女性農業者の起業活動について
 - ③ 雫石町内の公共交通運営の実態把握と講和を受講

◇所感・所見など

[秋田県]

- ① 平成26年から1団地50ha以上の園芸メガ団地の整備に力を入れ、令和3年度までに県南から県北まで50団地を整備し、枝豆、ネギ、タマネギ、ニンニク、しいたけ、きく類などの栽培に力を入れ、コメ以外の農業産出額を押し上げるため、複合型生産構造への転換を加速する取り組みを積極的に進めていた。
- ② 秋田県内の女性によるネットワーク組織「アグリビィーナズネットワーク」を令和元年7月に設立し、会員数33人(応援企業35社)で秋田県内12市6町1村において6次産業化や地産地消法に基づく事業計画(63の計画)に沿った、加工・直売・レストラン、輸出(リンゴ・桃・ブドウ)などの事業に取り組んでいる。
- ③ 園芸メガ団地の整備や6次産業化に係る人材育成や、女性の起業活動の支援、海外のニーズに対応した輸出事業の推進など、産業としての農業の価値をより高めるための取り組みを積極的に行っており、秋田県と農業公社の取り組みに感銘すると共に、学ぶべき点が大変多い研修であった。

○本町への提言など

半農半Xの推進を八峰町やにかほ市がモデルとなり、その取り組みを進めており、本町でも田園都市としてその取り組みを推し進めるべきだと感じた。

また、矢巾町は水田仕様湿地帯であることから、有効な作物を選定することが喫緊の課題であると感じられた。

[栗石町]

① NPO法人を立ち上げ、町民の足を確保するため広い町内を細やかに(現在、栗石駅を基点とした8路線を運行)通勤通学にも利用しやすいよう配慮し、低料金(1回200円、小学生100円、未就学児無料)で運営していることに感心した。

今後、令和5年度に見直しを予定しているとのことであるが、町民とのコンセンサスをしっかり取りながら住民本位の運行を基本にし、十分に理解を得て取り組んでいきたいとのことであった。

② 運営費増加を防ぐために、コンサルタントを委託して調査を行い、どのような運行スタイルが住民ニーズに合うか効率運行になるか試行錯誤を重ねていた。

また、運営をNPO法人に委託しているため運行裁量もある程度運営会社に任されていることも、住民要望に応える仕組みとなっていた。

○本町への提言など




栗石町は公共交通事業を4年計画で策定して運行しているが、毎年人口動態や社会ニーズ、何よりも住民要望に即した見直しを図りつつ運営・運行している姿勢が良かった。

本町も利用者の思い・要望に配慮した運行の確立に向け、早期改善に取り組むべきであると強く感じた研修であった。

以 上

保存期限 1・3・5・10・永

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	事務局員
		

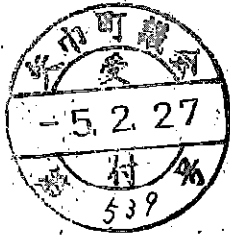
令和5年2月27日

矢巾町議会議長 藤原 由巳 様

会派名 一心会

代表者名 山崎 道夫

報告者氏名 赤丸 秀雄



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和5年2月13日(月)～2月14日(火)
参加者名 (4人)	山崎 道夫、藤原 梅昭、昆 秀一、赤丸 秀雄
目的	先進的取り組み事例を学び議員知識の向上を図る。 ① 武豊町 ごみ処理熱を利用した屋内温水プールの運営 ② 南知多町 空き家バンクの取り組み成果 ③ 上記両町の公共交通運営の状況調査
行先	愛知県 武豊町 南知多町
対応者 又は 主催者	赤丸 秀雄
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	245,150円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名=一心会)

調査研究費		研修費		(いずれかを○で囲む)	
交通機関名	経路	計 算	計	備考	
		円×人	円		
飛行機	花巻空港～名古屋小牧空港 (往復)	45,200円×4人	180,800円	整番1	
		円×人	円		
バス	小牧空港～名古屋駅	700円×4人	2,800円	整番3	
電車	名鉄名古屋駅～ 知多武豊駅	750円×4人	3,000円	整番4	
電車	名鉄河和駅～名古屋駅	950円×4人	3,800円	整番5	
タクシー	名古屋駅～小牧空港	5,980円×1台	5,980円	整番6	
			円		
			円		
			円		
			円		
宿泊日	宿泊先	計 算	計	備考	
2月13日	田中屋旅館	12,000円×4人	48,000円	整番7	
		円×人	円		
		円×人	円		
航空券振込手数料	770円×1件	= 770円		整番2	
	円×人	=	円		

合 計	245,150円
-----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

【経路】

愛知県 武豊町および南知多町 調査研究日程 [2月13日(月)~2月14日(火)]

2月13日 (月)	矢巾町役場 7:20 ⇒ 徒歩 ⇒ 武豊町役場 13:30~16:30 花巻空港 8:50発 ⇒ 名鉄電車 [役場送車] ⇒ 南知多町役場 10:00~11:30 花巻空港 10:15着 10:30発 ⇒ タクシー等 [役場送車] ⇒ 飛行機 南知多町 (内海駅) ⇒ バス 宿泊場所 名古屋小牧空港 11:10着 11:41発 ⇒ 名鉄電車 ⇒ 名古屋駅 14:30頃 ⇒ タクシー ⇒ 知多武豊駅 12:16着 (昼食)
2月14日 (火)	ホテル 9:10 ⇒ 飛行機 ⇒ タクシー等 [宿送車] 花巻空港 18:10着 ⇒ 自家用車 ⇒ 南知多町役場 10:00~11:30 [役場送車] 矢巾町役場 18:50着 ⇒ バス等 [役場送車] ⇒ 名鉄河和駅 ⇒ 名鉄電車 ⇒ 名古屋駅 14:30頃 ⇒ タクシー ⇒ 小牧空港 17:00発

宿泊 南知多町 田中屋旅館 ☎ 0569-65-0146

交通 2月13日(月) 花巻空港 8:50発 2月14日(火) 小牧空港 17:00発 FDA 0570-55-0489

武豊町 議会事務局 0569-72-1111 橋本 様(女性) 昼食 創作中華(一華) 0569-89-9187

南知多町 議会事務局 0569-65-0711 田中 様(男性)

(任意様式)

項目区分	交通費(航空券往復)
整理番号	整番1
領収書その他の書類の添付欄	
矢巾町議会 一心会 山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄 4名分の往復航空券料金 [詳細は添付資料のとおり]	
確認項目 <input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名) <input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。 <input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。 <input checked="" type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和5年2月2日
他会派との按分 (なし・あり) (按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	180,800円 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付



TRAVEL WEST

領収書 (再発行)

No. S0328441
発行日 2023/2/7 (火)
領収日 2023/2/2 (木)

宛名
RECEIVED FROM

(一) (印)
矢巾町議会 赤丸 秀雄 山崎 道夫 様
藤原 梅昭 昆 秀一

金額
THE SUM OF

¥180,800- (税込)
(Tax-included)

但し
IN PAYMENT OF

航空券代として(花巻空港～名古屋小牧空港 往復)

支払い方法
PAYMENT BY

銀行振込

株式会社ト



観光庁長官登録旅行業 第1947号/日本旅行業協会
福岡県福岡市中央区天神5-10-11 イトーピア

Tel: 092-771-0603 Fax: 092-771-0630

E-mail: order.jp@travelwest.jp

旅行業務取扱管理者: 飯島 正人

担当: WEB

(任意様式)

項目区分	振込手数料(航空券)
整理番号	整番2

領収書その他の書類の添付欄

航空券料振込手数料 領収書1枚 合計770円
 [山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄の4名分]

貯金払戻請求書・貯金口座振替による振込受付書(兼手数料受取書)

振替用

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 貯金払戻請求書に記載された口座から貯金を払い戻して振り込む場合、その払戻しができないときは振込はできませんのでご注意ください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。
- 文書扱い指定のお振込はお受取人への到着に日時を要しますので承知おください。

ご依頼日 05年02月02日 振込指定日 05年02月02日 振込方法 電信文書

▼金融機関名(漢字・左づめ)先頭から7文字分ご記入ください。 農協 信連 銀行 信金 信組 漁協

三井住友銀行

▼店舗名(漢字・左づめ)先頭から9文字分ご記入ください。

九州支店

店(所)

普通 当座 貯蓄 他 (左づめ)

00002244

十 億 億 千万 百万 十万 万 千 百 十 一

¥記号 不要

1,50,800 円

手数料(税込) 770 円

手数料徴収区分 1, 即納
2, 後納
9, 不要

カブシキカバインシムラハツルヤエス

(カタカナ・左づめ) 濁点・半濁点も1文字としてご記入ください。

(株)トラバリュート様へ

ご依頼人

赤丸秀雄様から

〒024-8655 岩手県北上市新町新栄1-1-2

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
 この振込受付書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。

取扱店

出納
5.2-2
4

振替番号ZJS-KW0113 2/3 2021.05

他会派との按分(なし・あり)
 (按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	770 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

(任意様式)

項目区分	交通費(バス)
整理番号	整番3

領収書その他の書類の添付欄

名古屋小牧空港 ⇒ 名古屋駅前 領収書4枚 合計2,800円
 [山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄]

領収証 令和5年2月13日

知野株式会社様
 山崎道夫様

¥ 7 0 0

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として、
 上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

担当者印

小牧空港へお帰りのご挨拶

領収証 令和5年2月13日

知野株式会社様
 藤原梅昭様

¥ 7 0 0

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として、
 上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

担当者印

小牧空港へお帰りのご挨拶

領収証 令和5年2月13日

知野株式会社様
 昆 秀一様

¥ 7 0 0

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として、
 上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

担当者印

小牧空港へお帰りのご挨拶

領収証 令和5年2月13日

知野株式会社様
 赤丸秀雄様

¥ 7 0 0

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として、
 上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

あおい交通株式会社 野口営業所
 〒485-0013 小牧市新町3丁目430番地
 TEL(0568)77-0001

担当者印

小牧空港へお帰りのご挨拶

鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和5年2月13日	
他会派との按分	(なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	2,800円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

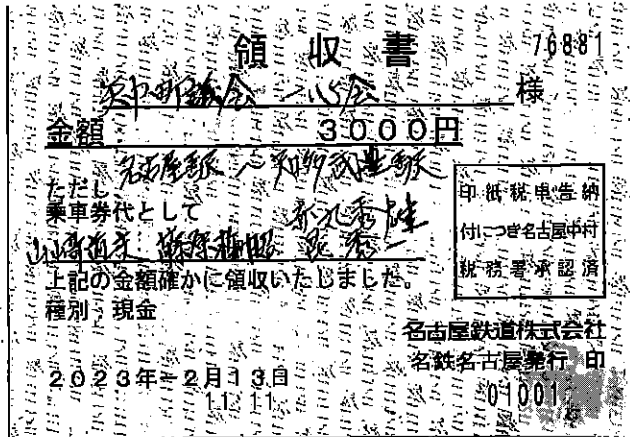
(A4)

(任意様式)

項目区分	交通費(電車)
整理番号	整番4

領収書その他の書類の添付欄

名鉄名古屋駅 → 知多武豊駅 領収書1枚 合計3,000円
 [山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄]



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和5年2月13日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	3,000円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

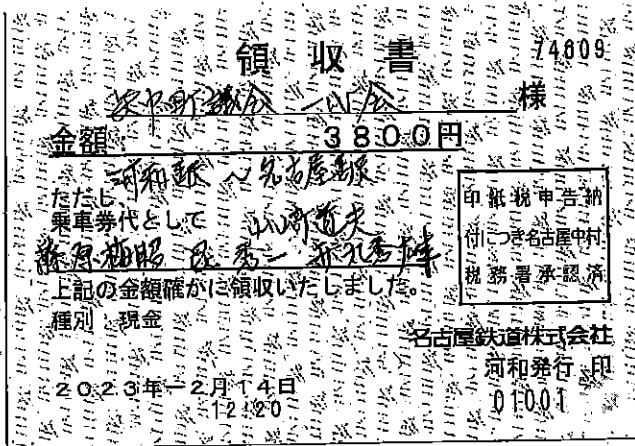
(A4)

(任意様式)

項目区分	交通費 (電車)
整理番号	整番5

領収書その他の書類の添付欄

名鉄河和駅 ⇒ 名古屋駅 領収書1枚 合計3,800円
 [山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄]



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和5年2月14日
他会派との按分 (なし・あり)	(あり)
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	3,800円
領収書の金額と一致	

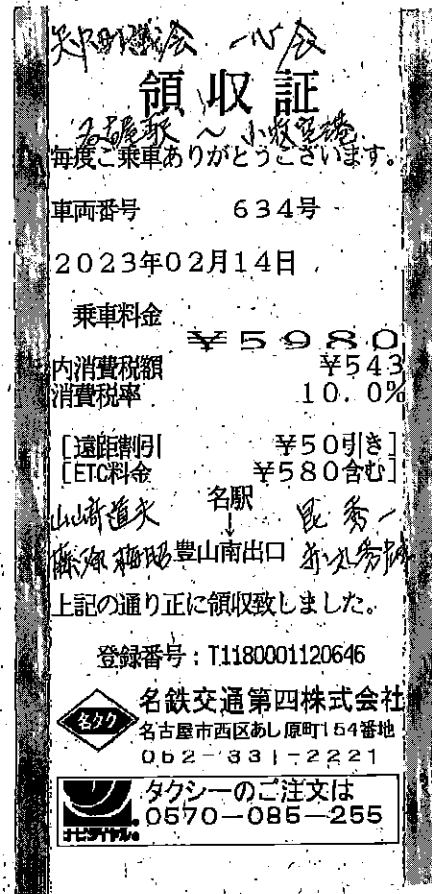
※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	交通費 (タクシー)
整理番号	整番6

領収書その他の書類の添付欄

名古屋駅前 ⇒ 名古屋小牧空港 領収書1枚 合計5,980円
[山崎道夫 藤原梅昭 昆 秀一 赤丸秀雄]
* バス時刻と航空機時刻の兼ね合いでタクシーを利用



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和5年2月14日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	5,980円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	宿泊料
整理番号	整番 7

領収書その他の書類の添付欄

此紙通大 藤原 梅田
赤丸 秀雄 昆 孝一

領収証 矢中町議会 様 No. _____

金額	48,000
----	--------

但 宿 泊 代
2023年 2 月 14 日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 _____ 〒470-3412 南知多町豊浜打合4-27
 消費税額(%) _____ **田 中 屋 旅 館**
 税抜金額 _____ TEL0569-65-0146 FAX0569-65-2497
 消費税額(%) _____ 登録番号 _____

GF1428

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和5年2月14日	
他会派との按分 (なし・あり)	(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	48,000 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

会派調査・研究視察の報告

一心会 報告者 赤丸秀雄

- ◇視察先
1. 愛知県 武豊町 2月13日 13時30分～16時30分 3時間
対応者 議会事務局 石原議長、中川事務局長、橋本主事
スポーツ課 田中課長、松永主事
防災交通課 長谷川課長、田中課長補佐
 2. 愛知県 南知多町 2月14日 10時～12時 2時間
対応者 議会事務局 石垣議長、大久保事務局長、田中係長
まちづくり推進室 山本室長、堤田係長、内田係長

◇日程 令和5年2月13日(月)～14日(火)

◇参加者 山崎道夫 藤原梅昭 昆秀一 赤丸秀雄 の4名

- ◇目的
- ① 武豊町
広域環境センターの熱利用による屋内温水プール・温浴施設の運営
地域公共交通「ゆめころん」の運営状況
知多南部広域環境センターの施設見学
 - ② 南知多町
空き家バンクの取組成果と独自管理システムの運用状況
地域公共交通「海っこバス」の運営状況

◇所感・所見など

[武豊町]

- ① ゴミ環境施設排出の熱風を道路向い(横断させて)の屋内プール・温浴施設に利用し、小中学校の授業や高齢者の健康維持・増進、会社勤め後の健康増進に努めていた。
温浴施設は週一度高齢者向けに無償開放しており、日中帯はもとより夜間11時まで利用可能としており全年齢層が利用し易い仕組みとしていた。
またトレーニング機器ルーム、エアロビクスなどのスタジオルーム、カラオケなど利用できる多目的ホール、軽食コーナーも備えて町民の声を反映した施設運営を行っていた。
- ② 学校の授業でのプール使用時は大型バス2台で送迎運行し、利用時には一般利用者と区分出来るように目隠しカーテンで仕切って授業遂行するなど工夫も行っていた。
施設運営は15年契約によるPFI方式の金額に含まれているとのことで、最低2人以上利用する人数により最大6人を配置し、救護責任者も常時待機して安全面に最大限配慮していた。
施工費は41.5億円程であり、年間の運営経費は16.5万円を環境施設側に支払うとのこと。
なお、環境施設センターは5市町で運営しているため、設置場所の武豊町に毎年施設維持経費が納入になる仕組みとのことである。

驚いたことに小中学生の料金を無料とし、専門・大学生定期券も無料であった。学生の無償化はバスに親しむ文化を醸成して、名古屋の大学等へ毎日通う習慣を植付けて、地元志向を育てることを目的としている。

課題は平成22年から運行しているが、10年間で経費が5倍となり現在1億円を町財政から支出する状況となり、今年度に抜本的見直しを行うこととしていた。

変更点には学生の無償化には手を付けずに、ルート見直しと一般客の運賃値上げ、観光客利用の拡大で経費削減・増収に取り組みするとのこと。

- ③ その他 南知多町は20,000人程の人口であり、漁業と養殖魚業、観光業の町で離島を含めた町内に旅館等は60軒あるとのこと。

議員数は12名であり、名古屋まで60分程に位置する知多半島先端の町である。

○本町への提言など

本町でも空き家が増えてきています。空き家システムをタイムリーに運営する仕組みづくりを行い、矢巾町に住みたい方にアピール出来るよう積極推進を図って頂きたい。

今回伺った2町は、公共交通の取り組みを町民目線で運行していた。特に近隣市町への乗り入れも行い、知多郡全体でフォローし合う仕組みづくりが出来ていることが素晴らしいと感じた。

当町も少し経費が伴っても、高齢者や交通弱者の利便性向上に現在運行しているバスの改善に取り組みべきと強く感じた研修であった。

以上

様式第7号 (第6条関係)

政務活動費支出明細書 (会派名 = 一心会)



(研修費・ 1枚のうち 1枚)

No.	支出年月日	件名	内 容	金額 (円)	備 考
1	R4.7.23 R4.8.21	研修費	講座名 地方財政分析実践講座 場所 アイーナ (盛岡駅西口)	8,600	駐車場利用 3回 合計 1,600
	合 計			8,600	

(A4)

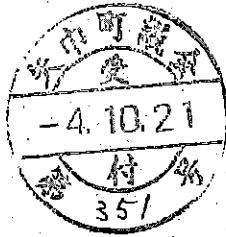
保存期限	1・3・⑤・10・永
------	------------

様式第8号(第6条関係)

議長	事務局長	事務局員
		

令和4年10月21日

矢巾町議会議長 藤原 由巳 様



会派名 一心会
 代表者名 山崎 道夫
 報告者氏名 昆 秀一



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和4年7月23日(土) 7月24日(日) 8月21日(日)
参加者名 (1人)	昆 秀一
目的	勉強会に参加して議員知識の向上を図る。 講座名 地方財政分析実践講座 講師 井上博夫 (岩手地域総合研究所理事長 岩手大学名誉教授)
行先	アイーナ(盛岡市盛岡駅西口) 8階 810研修室
対応者 又は 主催者	昆 秀一
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	8,600円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名＝一心会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
				円	
				円	
	駐車料金		3回分	1,600円	整番2
				円	
			円		
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
		円× 人	円		
研修受講料	7,000円× 1人 = 7,000円			整番1	
	円× 人 = 円				

合 計	8,600円
-----	--------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	研修受講料
整理番号	整番1

領収書その他の書類の添付欄

受 領 書

金 7,000 円也

但し、地方財政分析実践講座参加費として
上記金額確かに受領しました。

2022年7月23日

岩手県議会 一心会
尾 秀一 様

特定非営利活動法人岩手地域総合研究所
理事長 井上 博夫



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年7月23日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	7,000 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

(任意様式)

項目区分	駐車料
整理番号	整番2

領収書その他の書類の添付欄

**盛岡駅西通
1丁目駐車場**

駐車証明書は、車のダッシュボードに掲示してください。

＜馬主車証明用書＞

13時間券

◆有効期限◆

7月24日

4時46分まで

領収証

精算機 #01 A 精算No.000012
 精算時刻 2022年 7月23日(土) 15:46
 駐車料金 E料金 700円
 =====
 合計 700円
 現金領収金額 700円
 現金入金額 1,000円
 釣銭 300円

注意：駐車証明書を失くさないように気をつけて下さい。



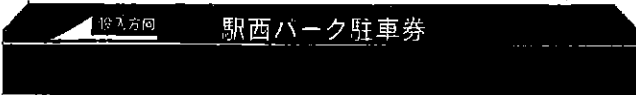
*2千円・5千円・1万円札は、ご利用できません。
 01 #93040 A 22-07-24 08:38
 01 A 500M 22-07-24 17:25

注意事項

- この駐車券は出場の際に必要です。折り曲げたり破損しないよう大切に保管して下さい。
- 駐車場内における事故、災害、盗難等による損害については、責任を負いません。有限会社 河北不動産

24時間営業

KW2312



*2千円・5千円・1万円札は、ご利用できません。
 01 #95459 A 22-08-21 12:57
 01 A 400M 22-08-21 16:01

注意事項

- この駐車券は出場の際に必要です。折り曲げたり破損しないよう大切に保管して下さい。
- 駐車場内における事故、災害、盗難等による損害については、責任を負いません。有限会社 河北不動産

24時間営業

KW2312

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年8月21日 (3回分)

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	1,600円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

地方財政分析実践講座受講報告

一心会 昆 秀一

研修課題

町では現在2022年度の予算が執行されているが、数字だけ追っていても住民の生活や福祉増進のために十分な均衡の取れた財政運営になっているかどうか判断に迷うことがある。実際に町の財政分析を手掛けてみると、その構成や過不足などが見えてくるかと思う。そのために、より実践的な地方財政を分析するために本講座を受講した。

日時

予備講座 令和4年7月23日(土) 午後1時30分～午後3時40分

① 令和4年7月24日(日) 午前9時15分～午後4時50分

補講 令和4年7月30日(土) 午後3時から4時30分 (Zoomによる)

② 令和4年8月21日(日) 午後1時30分～午後3時40分

場所

アイーナ(盛岡駅西口)8階 810研修室

講師

井上 博夫(岩手地域総合研究所理事長 岩手大学名誉教授)

内容

- 7/23 ・予備講座 Excel表計算中級講座(Excelの表計算をしたことはあるが、まだ自信がない方の実践講座)
- 7/24 ・地方財政のしくみ(講義)
 - ・各参加者が分析対象と目的を設定
 - ・データの入所と分析方法(実習)
 - ・対象自治体の財政分析(実習)
- 7/30 ・補講 (Zoomを用いたリモート講座)
- 8/21 ・財政分析結果の発表

所感

・予備講座では、普段使い慣れていないExcelの活用の仕方を学んだが、ほとんどの受講者はその活用に慣れておらず、受講者自身もその活用について学ぶことは多かった。講師の方や助手の方に手取り足取り教えてもらいながら、本講座に必要なExcelのスキルを学ぶことができた。

- ・ 1回目地方財政の基本的なしくみと各データを総務省のホームページからの入手の仕方と Excel を活用しての分析のしかたを学んだ。
- ・ 総務省のホームページには全国自治体の詳細なデータがあり、それらを活用することで当自治体の現状と比較することにより、町の課題などをあぶり出すことができた。
- ・ データを入手し分析できるようになったら、各受講者自身の分析したい項目を挙げていった。(この時点ではまだ十分な Excel の活用ができておらず、補講を申し出た。)
- ・ 補講では、Excel の活用のしかたを再度学んだが、これは何度もやりながら慣れていくしかないし、活用できれば非常に便利であると感じた。
- ・ 分析のしかたをしっかりと学ぶまでには至らなかったが、本講座を受講することで、エクセルの活用はもとより分析の重要性を再確認できたので、今後一般質問でも活用していきたい。
- ・ 8/21の財政分析結果の発表では、類似団体と本町の比較についての分析の結果を発表した。

様式第7号 (第6条関係)

政務活動費支出明細書 (会派名 = 一心会)

(会議費・ 1枚のうち 1枚)

No.	支出年月日	件名	内容	金額 (円)	備考
1	R4.4.3	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
2	R4.4.7	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
3	R4.4.19	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
4	R4.5.27	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
5	R4.5.31	会議費	会議室借用 やはぱーく	900	
6	R4.6.26	会議費	会議室借用 やはぱーく	900	
7	R4.7.14	会議費	会議室借用 やはぱーく	900	
8	R4.8.12	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
9	R4.8.29	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
10	R4.11.10	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
11	R4.12.12	会議費	会議室借用 やはぱーく	600	
12	R5.1.23	会議費	会議室借用 やはぱーく	900	延長にて領収書2枚
	合計			8,400	

(A4)

(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番 1
領収書その他の書類の添付欄	
やはばーく会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年4月3日
他会派との按分 (なし)・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	600円
領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会様

下記の金額を領収いたしました。

金 600 円

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅前一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	000539		
施設名	利 用 日	利用時間	利用料
活動スペースB	令和4年4月3日(日)	14:30~16:30	600円
合 計			600円



(任意様式)

項目区分 整理番号	会議費 整番 2
領収書その他の書類の添付欄	
やはば一く会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年4月7日
他会派との按分 (なし)・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	600円
領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	000761
------	--------

施設名	利用日	利用時間	利用料
会議室	令和 4 年 4 月 7 日 (木)	13:30~15:30	600 円
合 計			600 円



(任意様式)

項目区分 整理番号	会議費 整番3
--------------	------------

領収書その他の書類の添付欄

やはば一く会議室借用料

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 | 令和4年4月19日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	600円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはぽーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	000974
------	--------

施設名	利用日	利用時間	利用料
会議室	令和 4年 4月 19日 (火)	17:00~19:00	600 円
合 計			600 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番 4
領収書その他の書類の添付欄	
やはばーく会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年5月27日
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	600円 領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	001711
------	--------

施設名	利用日	利用時間	利用料
会議室	令和 4 年 5 月 27 日 (金)	13:00~15:00	600 円
合計			600 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番5
領収書その他の書類の添付欄	
やはばーく会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年5月31日
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	900円 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはぱーく
指定管理者 矢幅駅前開発株式会社
〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

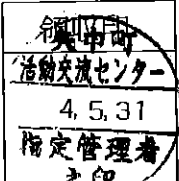
下記の金額を領収いたしました。

金 900 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	001728
------	--------

施設名	利用日	利用時間	利用料
会議室	令和 4 年 5 月 31 日 (火)	09:00~12:00	900 円
合計			900 円


 矢巾町
 活動交流センター
 4.5.31
 指定管理者
 の印

(任意様式)

項目区分 整理番号	会議費 整番6
領収書その他の書類の添付欄	
やはばーく会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年6月26日
他会派との按分 (なV・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	900円
領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会様

下記の金額を領収いたしました。

金 900 円

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	002291
------	--------

施設名	利用日	利用時間	利用料
活動スペースA	令和4年6月26日(日)	16:00~19:00	900円
合計			900円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番7

領収書その他の書類の添付欄

やはばーく会議室借用料

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年7月14日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	900円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会様

矢巾町活動交流センター やはぱーく
指定管理者 矢幅駅前開発株式会社
〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

下記の金額を領収いたしました。

金 900 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	002376
------	--------

項目	利用日	利用時間	利用料(税込)
会議室	令和4年7月14日(木)	13:00~15:30	900円
合計(税込)			900円
(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計(税抜)	819円	消費税額 81円
	消費税率8%対象項目計(税抜)	0円	消費税額 0円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番8

領収書その他の書類の添付欄

やはばーく会議室借用料

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和4年8月12日
他会派との按分	(なし・あり)
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	600円
領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはぱーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	003243
------	--------

項目	利用日	利用時間	利用料(税込)
活動スペースC	令和 4年 8月 12日 (金)	17:00~19:00	600 円
合計(税込)			600 円

(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計(税抜)	546 円	消費税額	54 円
	消費税率 8%対象項目計(税抜)	0 円	消費税額	0 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番9

領収書その他の書類の添付欄

やはばーく会議室借用料

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 | 令和4年8月29日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	600円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申 請 番 号	003511
---------	--------

項 目	利 用 日	利 用 時 間	利用料(税込)
会議室	令和 4年 8月 29日 (月)	10:00~12:00	600 円
合計(税込)			600 円
(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計(税抜)	546 円	消費税額 54 円
	消費税率 8%対象項目計(税抜)	0 円	消費税額 0 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番10

領収書その他の書類の添付欄

やはば一く会議室借用料

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和4年11月10日	
他会派との按分 (なし・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	600円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはぱーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	005369
------	--------

項 目	利 用 日	利 用 時 間	利用料(税込)
会議室	令和 4年11月10日(木)	13:00~15:00	600 円
合計(税込)			600 円
(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計(税抜)	546 円	消費税額 54 円
	消費税率 8%対象項目計(税抜)	0 円	消費税額 0 円



(任意様式)

項目区分 整理番号	会議費 整番11
領収書その他の書類の添付欄	
やはばーく会議室借用料	
確認項目	
<input checked="" type="checkbox"/> あて名欄は、会派名となっているか。 (複数会派合同の場合は、全ての会派名)	
<input checked="" type="checkbox"/> 但し書きが具体的な記載となっているか。	
<input type="checkbox"/> レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。	
<input type="checkbox"/> 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。	
支払年月日	令和4年12月12日
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	600円
領収書の金額と一致	

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会様

矢巾町活動交流センター やはぴーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	005947
------	--------

項目	利用日	利用時間	利用料(税込)
会議室	令和 4年12月12日(月)	17:00~19:00	600 円
合計(税込)			600 円

(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計(税抜)	546 円	消費税額	54 円
	消費税率 8%対象項目計(税抜)	0 円	消費税額	0 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番 12

領収書その他の書類の添付欄

やはばーく会議室借用料 (延長にて領収書 2 枚)

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記 2 項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和 5 年 1 月 23 日
他会派との按分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
会派名 _____	円
合計	900 円
領収書の金額と一致	

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(A 4)

領 収 書

矢巾町議会 一心会 様

矢巾町活動交流センター やはばーく
指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	006875
------	--------

項目	利用日	利用時間	利用料(税込)
会議室	令和 5年 1月 23日 (月)	10:00~12:00	600 円
合計(税込)			600 円
(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計 (税抜)	546 円	消費税額 54 円
	消費税率 8%対象項目計 (税抜)	0 円	消費税額 0 円



領 収 書

矢巾町議会 一心会様

矢巾町活動交流センター やはぱーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

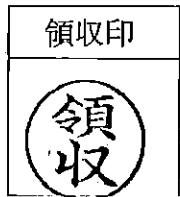
金 300 円

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申請番号	006994
------	--------

項目	利用日	利用時間	利用料(税込)
会議室	令和 5年 1月 23日 (月)	12:00~13:00	300 円
合計(税込)			300 円

(*) 消費税8%の対象項目	消費税10%対象項目計(税抜)	273 円	消費税額	27 円
	消費税 8%対象項目計(税抜)	0 円	消費税額	0 円



様式第7号 (第6条関係)

政務活動費支出明細書 (会派名 = 一心会)

(広報費・ 1枚のうち 1枚)

No.	支出年月日	件名	内容	金額(円)	備考
1	R4.7.11 R4.7.14	広報費	会派報の印刷、新聞折込・配布代、紙面音声化 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和4年7月17日	67,155	会派報 第17号
2	R4.9.30	広報費	会派報の印刷、新聞折込・配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和4年10月10日	59,155	会派報 第18号
3	R5.1.12	広報費	会派報の印刷、新聞折込・配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和5年1月15日	59,155	会派報 第19号
4	R5.3.30	広報費	会派報の印刷、新聞折込・配布代 [配布地域] 矢巾町内全域 [配布日] 令和5年3月31日	59,065	会派報 第20号
	合計			244,530	

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番1

領収書その他の書類の添付欄

矢巾町議会 一心会 会派報17号

NO. 181

領収書

矢巾町議会 一心会 様

金額 ¥59,155

令和4年7月11日 上記の金額正に領収いたしました

但 印刷・折込代として

43

4日

F No.

内 訳	現金
税抜金額	53,778
消費税額	5,377

株式会社 北東北読売IS

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢御町4番10号

TEL 0197-25-3277

扱 者



2021.4. I

TEL (019) 676-2838

http://www.meakashi.com

回収票

取扱者

祐

- 印
- レ
- 鉄

支払年月日 令和4年7月11日及び7月14日

他会派との按分 (なし)・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	67,155 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

令和4年6月18日

御見積書

矢巾町議会 一心会 御中

原稿締切	7/7(木) 16:00
仕様	コート90kg 両面カラー

株式会社北東北読売IS

〒020-0836

盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

FAX 019-635-5857

担当 泉山由樹

折込日 2022/7/17(日)

合計金額 ￥59,155

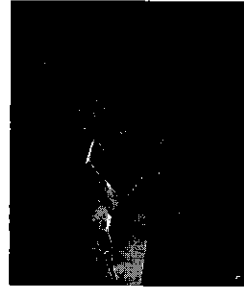
	概要	サイズ	枚数	単価	金額
折込代	金子新聞店	B4	2,800	3.40	9,520
折込代	他新聞販売店	B4	3,690	3.20	11,808
印刷代	コート90kg 両面カラー	B4	6,490	5.00	32,450
		合計	12,980	小計	53,778
				消費税	5,377
				合計金額	59,155

一心会

矢巾町議会
一心会 会派報 第17号
●令和4年7月17日発行
●発行責任者 山崎 道夫
●矢巾町又兵エ新田3-1-5

アンケートの調査にとんだ。たか

質問 3月の一般質問のハラスメントの答弁では、調査を行うと言われたことによる調査は行われたのか。一部職員からの聞き取りでは不十分であり、しっかりと全職員へのアンケート調査を行うべき



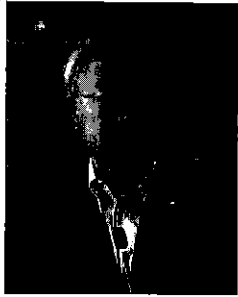
昆 秀一

ではないか。
町長 今いろんな調査をさせていたでいるが、その調査をしてからでなければアンケート調査とかそういうものには入れないような状況にある。いろんなところにも相談させていたでいること、今ここで答えすることは、今この状況ではない。議長 しかるべき時期になつたなら、私のほうからもお願いして、こういう場で報告をお願いするつもりである。

予約型乗合バス運行改善を要請

◇主な質問項目

- ①ICT教育の研修実態
 - ②高齢者等の移動確保を
 - ③ワクチン接種の推進を
- 質問 ICT教育の教員等のスキル向上が課題と
思うが、研修計画は。
教育長 スキルに課題が



赤丸 秀雄

ある対象者を1クール5回の研修を設定し、取り組み中である。
質問 予約型乗合バス利用が少ないのは、PR不足と利用者の声が反映されないためであり、運行改善を望むが。
町長 こまめな説明会開催などPRに努め、利便性向上に何が必要か再検討したい。
質問 「南昌の湯」利用促進に送迎バス導入と施設改修が必要と思うが。
町長 送迎バス導入は行う予定、改修は迷売検討。

一心会から一般質問4議員が登壇

矢巾町議会は、定例会6月会議にて、一般質問で一心会から昆秀一、赤丸秀雄、山崎道夫、藤原梅昭が登壇し、町の政策をただしました。

移住・定住希望者へのFFに

- ◇主な質問項目
- ①移住・定住対策の取り組み
 - ②新規就農者増へのPR活動
 - ③みどりの食料システム戦略の取り組み
- 質問 過去5年間の県内



山崎 道夫

外からの移住定住者数と首都圏等の移住希望者に向けた町のPRは。
町長 個人住宅取得資金利子補給制度を活用して移住定住した人数は950名で、首都圏からの移住者は27名である。
町のPRについては、移住支援補助金、個人住宅取得資金利子補給金、結婚新生活支援補助金に加え、赤ちゃん子育て応援給付金等、子育てに優しいまちづくりや、生活環境の良さを情報発信していく。

「食料安全保障」への当町の考えは

質問 「地球温暖化」、ロシアのウクライナ侵攻等による世界的な食料不足により、政府は「食料安全保障」を最重要課題と位置付け早急な対応を求めてきている中、当町としてもスピードを上げ

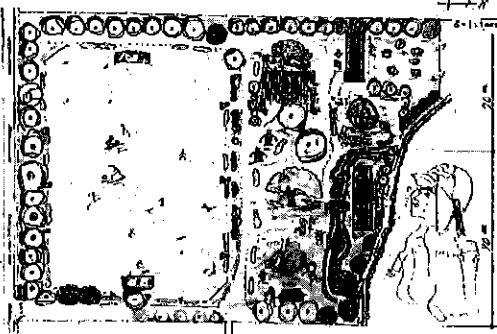


藤原 梅昭

かつ集中して取り組む体制づくりが必要と思われるが、考えを伺う。
町長 体制強化は重要であり、専門性を高めた「農業公社」のような体制を早急に検討したい。
質問 昨年度の米価下落減収分をカバーしてくれた「農業経営収入保険制度」への加入促進は重要と思うが考えを伺う。
町長 今年度も補助金を予算計上し、今後ともあらゆる機会を捉え加入推進を行っていく。

二転三転する矢巾中跡地活用方針は白紙から再検討へ

旧矢巾中学校跡地について、6月会議閉会後に行われた議会全員協議会において、非公開にて今後の進め方の説明がありました。なぜ非公開の場での説明であったのか疑問が残るが、いずれ一心会としては引き続き、町民の声を生かした活用方法を提言してまいります。



町民の憩える公園も跡地活用の一策

跡地活用案は紆余曲折

町長は跡地活用方針の決定目標年度として令和5年度末までに、方向性を示すとの考えのもと、現在の利活用案は紆余曲折・錯綜が見られたことから、新たに第三者による有識者会議を設置し、来年3月末を目途に、今後のまちづくりの方向性やあり方について意見を得ることとし、その中で旧矢巾中跡地の活用についても議論してもらおうとの考えが示された。

第8次総に向け意見集約

令和5年度末に第8次総の基本計画を策定するため、有識者会議の意見を得て個別委員会において、個別資産ごとに具体的な検討を行うことも併せて示された。

町の方針は一旦白紙に戻す

今後に向けた方針が示されたことにより、町長が議会答弁で示してきた分譲住宅への売却方針等は一旦白紙に戻し、改めて有識者会議や個別委員会及び町民からの意見を得た上で、第8次総合計画での利活用方針を令和5年度末までに示すこととなった。

ランドデザインを示せ

跡地の利活用について町民の関心も高く、町全体の課題やまちづくりのあり方等と併せて検討すべきとの思いから、再三に亘り、町としてのランドデザインを示すよう要求してきたが、今後は第8次総合計画策定に向け、一心会の意見が反映されるよう一層の努力をしていく考えである。



廣田 光男



音声で聞ける
一心会会派報

<http://yahaba.lv/gikai/ssshin/2207/>

第8次総合計画に向けて



来年度が第7次総最終年

第7次総合計画の計画期間は平成28年度を初年度とし、令和5年度を目標年度とする8年間です。基本計画も来年度最終年度となり、今年度から次期計画の策定をしなければなりません。その前に、PDCAサイクルによって計画の進捗度等をチェックすることが求められています。

第7次総合計画の検証を

本来、しっかりとした検証を済ませてから、その上で次期の構想・計画を策定するべきと考えますが、現在のところ町としての検証方法が明らかになっていません。

また、議会としても特別委員会を設置するか、予算決算常任委員会で第7次総合計画をしっかりと検証していかなければならぬと考えています。

第7次総の検証方法は

第7次総合計画の検証後、次期第8次総合計画策定を進めていく必要があります。

他議会では、議会が先導して計画を策定するところもあるようですが、本町においては第7次総合計画策定時の平成27年には、町当局からの計画案を受けて、各常任委員会がその内容を審議する方法を取りました。

その中で、時間的制約もあり、しっかりと審議できたかの疑問は残るところではあります。

第8次総合計画の策定は

議会改革の一環として、町の総合計画は議会の議決事項としており、大変重要なものです。町当局ばかりではなく、議会も責任を持って積極的に作り上げていかなければなりません。総合計画は、今後の町のあり方を決める重要な計画であり、一心会としても積極的に意見を出し、策定に深く関わっていく考えですので、ぜひ町民の皆様のお寄せください。

※PDCAサイクル…Plan(計画)・D(実施)・C(チェック)・A(検証)・P(評価)

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番2

領収書その他の書類の添付欄

矢巾町議会 一心会 会派報18号

NO. 214

領収書

矢巾町議会 一心会 様

金額 **¥59,155**

令和4年9月30日 上記の金額正に領収いたしました

但 印刷・折込代として

株式会社 **北東北読売IS**

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

内 訳	現金
税抜金額	53,778
消費税額	5,377



扱 者



(複数会派合同の場合は、全()の会派名)

2021.4.1

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和4年9月30日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	59,155 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

令和4年9月21日

御 見 積 書

矢巾町議会 一心会 御中

原稿締切	9/29(木)15:00
仕様	コート90kg 両面カラー

株式会社北東北読売IS

〒020-0836

盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

FAX 019-635-5857

担当 泉山由樹

折込日 2022/10/10(月)

合計金額 ￥59,155

	概要	サイズ	枚数	単価	金額
折込代	金子新聞店	B4	2,800	3.40	9,520
折込代	他新聞販売店	B4	3,690	3.20	11,808
印刷代	コート90kg 両面カラー	B4	6,490	5.00	32,450
		合計	12,980	小計	53,778
				消費税	5,377
				合計金額	59,155

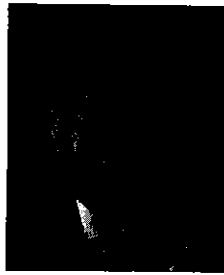
一心会

矢巾町議会
 一心会 会派報 第18号
 ●令和4年10月10日発行
 ●発行責任者 山崎 道夫
 ●矢巾町又兵エ新田3-1-5

本町の財政運営は健全か

矢巾町議会の定例会9月会議は、9月2日、21日までの20日間開催されました。その中で、一般質問、予算決算常任委員会の各分科会での全体質疑や総括質疑を行い、令和3年度一般会計歳入歳出認定等を審査しました。一般質問では、一心会から廣田光男、赤丸秀雄、昆秀一、山崎道夫、藤原梅昭の5議員が町政を質しました。また、令和4年度一般会計補正予算や各種請願の審査報告なども行いました。

質問 町の将来負担率（借金）が高いが財政の健全化に問題はないか。



廣田 光男

町長 町の借金が膨らんだ理由は、矢幅駅周辺の区画整理事業や矢巾スマートインターの整備関連等将来の先行投資として公共事業を導入したことがその理由である。今後は大型公共事業について慎重に検討し、積極的に歳入の確保に努める。

利便性が良い交通網の構築を

- ◇主な質問項目
- ①予約型乗合バスの改善を
- ②交通弱者対応の交通網を



赤丸 秀雄

質問 予約型乗合バスの利用者が少ない。PR不足と利用ニーズが反映されないためであり、運行の抜本的改善を望むが、町長、こまめな説明会開催と運行PRに努め、利便性向上に何が必要か調査を行い検討したい。

一心会から5議員が一般質問で論戦

町行財政経営の見通しは

質問 今後の国や県からの交付金、税収の見通しをどのように持っているのか。

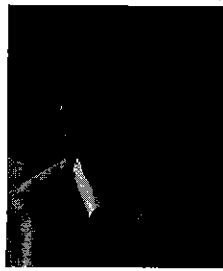


昆 秀一

町長 国・県からの交付金は、毎年内容に変動があるが、これに合わせて町として事業を実施している。コロナ交付金など臨時的な交付金を除き、同程度の収入と考えている。税収は町民税などは微増で推移するものと考えているが、全体としては横ばいと考えている。

盛岡南道路に地元要望実現を

質問 盛岡南道路建設により、生活道路や通学路、農道が寸断されるようでは、



山崎 道夫

大きな問題になる。地元や農業者、学校関係者などの意見や要望を、関係する機関へ伝え、設計等に活かすよう取り組むべきである。町長 地域等からの意見や要望を検討してもらえよう、意見交換の開催時期も含め、今後も国と協議していきたい。

「災害にこつこつ」「まちづくり」を

質問 台風シーズンに入りますます増える自然災害への対応状況を伺う。



藤原 梅昭

町長 町内一級4河川は順次整備され、中小河川も土砂が堆積している箇所が、澁など、鋭意対応していく。質問 防災マップの更新と周知や訓練について伺う。町長 本年度中に防災マップを更新し、全戸に配布しつつ説明会の開催及び防災訓練・ワークショップを通じ周知していく。

矢巾町の都市部・農村部に均衡ある発展を

一心会で取り組む本町行政の重要課題として挙げているのが、都市部と農村部の均衡ある発展を構築する必要性についてである。この問題に対して真摯に取り組んでこそ、矢巾町の発展があり、住みよい町づくりが進み、町民の幸福につながると思われる。

者行音と農本音の 混住化する町

本町は都市部と農村部が混住化する地域である。混住化への過渡期は非農家が徐々に増え、いわゆる混住化が少しずつ混住化してくる。混住化することによって当初は新旧住民の間に様々な意見の相違があった。この意見の相違の解消が、住民の地域における住み良さ感につながっていく。

農村文化を 次世代につなぐには

農村部にとって農村文化の核は地域資源の共同管理であり、近隣の付き合いや集落行事は農村生活の一環で、農村文化の構造を次世代へ伝えることが持続可能な地域づくりで重要なことである。さらなる都市開発が進む本町で、農村文化の継承についての共同管理はその核を失いつつあり、農村文化は衰退傾向となっている。

新住民と旧住民の融和

旧住民にとって農村社会の特質は、かつての助

け合いに由来する相互扶助にあり、相互扶助の原則は地域運営に関する暗黙の共通意識となり、新住民にも理解されると考

えら。しかし、新住民の多くは日中働いており、地域活動に負担を感じている人もいることから、自治会運営の合理化や集落行事の見直しも必要との意見もある。

こうしたことから、地域活動は旧住民が担うことが多く、さらに高齢化の問題も生じており、今後の新住民と旧住民の融和が必要とされる。

行政課題解決に向けた 取り組みを

混住化集落では、その推進役に地域のしがらみの少ない来住高齢者が努めることが期待できることや、集落農地の保全に対する来住者の理解や意識の変化が期待できる。さらには、援農や共同農園利用など、集落の土地開発ビジョンを担う有志達の実現にも期待が持たれる。

こうした住民の役割をつなぎ、都市部と農村部が均衡ある発展を遂げていくため、行政課題の解決に向け一層の取り組みを果たしていきたい。

次期第8次矢巾町総合計画の策定

前号の会派報でお知らせしていましたが、第8次総合計画の策定案について、今号ではもう少し詳しくお知らせいたします。

総合計画とは

第8次矢巾町総合計画（基本構想・前期基本計画）とは、令和6年度から14年度までの8年間の矢巾町の町政推進の指針となる重要な最上位の行政計画です。

策定期間は

令和4年9月から令和6年3月まで。

基本構想策定対象・範囲

矢巾町が計画期間を通じて目指すべき将来ビジョンを示すとともに、その実現に向けた政策体系などの計画全体に係る基本的事項を定めるもの。



第7次矢巾町総合計画

〈内容〉

- ・基本理念
- ・計画期間
- ・人口目標
- ・まちの将来像
- ・政策の体系

前期基本計画

基本構想の実現に向けた具体的計画として、計画期間前半における施策レベルの方向性、成果指標並びに評価方法を具体的に定める。

〈内容〉

- ・施策の体系
- ・個別施策（現況と課題、施策の方向、成果指標）
- ・計画推進・評価の方法（PDCAサイクル）

◎策定に対する課題

第8次総合計画策定案では第三者委員会を組織するようであるが、その学識経験者等が机上の空論とならずにどれだけ民意を取り入れた計画を策定できるかは大いに疑問の残るところである。

矢巾町の大事な今後を方向付ける計画に対して、どれだけ町民に寄り添った計画とすることができ

※この会派報は、政務活動費で作成しています。

ご意見は h.akamaru@crux.ocn.ne.jp をお願いします。

(任意様式)

項目区分 整理番号	広報費 整番3
--------------	------------

領収書その他の書類の添付欄

矢巾町議会 一心会 会派報19号

NO. 260

領収書

矢巾町議会 一心会 様

金額 **¥59,155**

令和5年1月12日 上記の金額正に領収いたしました

但 印刷・折込代として

株式会社 **北東北読売IS**

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

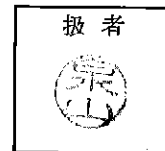
岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

内 訳	現金
税抜金額	53,778
消費税額	5,377



2021.4. I

(複数会派合同の場合は、全ての会派名)

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和5年1月12日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	59,155 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A4)

令和5年1月5日

御 見 積 書

矢巾町議会 一心会 御中

原稿	入稿済
仕様	コート90kg 両面カラー

株式会社北東北読売IS

〒020-0836

盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

FAX 019-635-5857

担当 泉山由樹

折込日 2023/1/15(日)

合計金額 ￥59,155

	概要	サイズ	枚数	単価	金額
折込代	金子新聞店	B4	2,800	3.40	9,520
折込代	他新聞販売店	B4	3,690	3.20	11,808
印刷代	コート90kg 両面カラー	B4	6,490	5.00	32,450
		合計	12,980	小計	53,778
				消費税	5,377
				合計金額	59,155

一心会

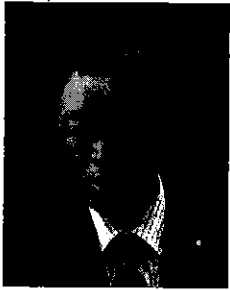
矢巾町議会

一心会 会派報 第19号

●令和5年1月15日発行

●発行責任者 山崎 道夫

●矢巾町又兵ヱ新田3-1-5



赤丸 秀雄

◇主な質問項目

- ①町の交通便利性向上を
- ②いじめ防止の取組みは
- ③「南昌の湯」のPRを

質問 予約型乗合バスの
町民調査を行った。
乗降場所の改善と利用
対象者への説明会開催の

要望が多かったが。
町長 交通構築マスター
プランを策定した。それ
に基づき改善を行う。
質問 現在も移動に苦慮
している方が多くいる。
町長 早急な改善を望むが、
町長 直ぐに改善できる
ものは改善に努める。
計画的改善が必要であ
ることも理解願いたい。
質問 「南昌の湯」営業
など、PR不足では。
町長 安価な料金、送迎
バス導入など営業強化を
図り、利用者増に努める。



昆 秀一

質問 多様性とは互い
に異なる多くの人や物
の集まりである。その
理解がまだ十分ではな
い。耳の不自由な方に
対する手話を言語であ
るといふ認識のもと手
話言語条例を制定して、

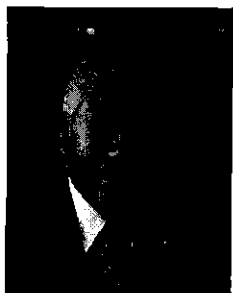
町長 多様性の浸透を進めては、
町長 現時点では条例の
制定は考えていない。町
としては総合的かつ計画
的な施策の推進に努める。
質問 学校教育の中で
多様性の学びについては
どのように行われている
のか。
町長 学習指導要領の
中で直接は触れられてい
ないが、制服の選択制の
ような多様性を受容する
柔軟な対応や日常的に相
談しやすい環境を整えて
いる。

町が公共交通改善に前向き姿勢

多様性の学びと理解の浸透を

一心会から一般質問4議員が登壇

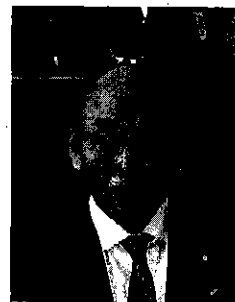
矢巾町議会は、定例会12月会議にて、一般質問に一心会から昆秀一、赤丸秀雄、山崎道夫、藤原梅昭が登壇し、町の政策をただしました。



藤原 梅昭

質問 産業振興及び移住
・定住促進として重要な
企業誘致活動の、対応状
況を伺う。
町長 市街化区域内に、
用地が不足しているので
市街化調整区域に於ける
地区計画制度を活用し、

町長 市街化区域内に、
用地が不足しているので
市街化調整区域に於ける
地区計画制度を活用し、
町長 今後の企業誘致活
動について伺う。
町長 本町の強みである
交通や住環境に於ける立
地の優位性を積極的にア
ピールし、コロナ禍で中
止となっていた企業ネッ
トワークや企業立地セミ
ナーを通じて、町内への
立地に興味のある企業へ
トップセールスを進めて
いく。



山崎 道夫

町長 本町の農業人口は、
過去50年間で75%も減少
し、現在1220人台ま
で落ち込んでおり、担い
手確保が大きな課題であ
る。今後、町として研修
制度を創設し、一人でも
多くの農業者を育成すべ

町長 本町の農業人口は、
過去50年間で75%も減少
し、現在1220人台ま
で落ち込んでおり、担い
手確保が大きな課題であ
る。今後、町として研修
制度を創設し、一人でも
多くの農業者を育成すべ
きではないか。
町長 岩手県農業公社が
県内30ヶ所で体験型とイ
ンターシンプ型の研修
受け入れを行い、農業者
の育成に取り組んでいる。
町長 矢巾町で就農して
もらうためには、町内で
農業を体験し、研修でき
る体制作りが必要と思っ
てどうか。
町長 今後受け入れ農家
等の掘り起こしを行い、
県の農業公社と連携して
新規就農者の確保に努め
ていきたい。

研修制度を創設し農業者の育成を

企業誘致活動への対応状況を伺う

6次産業化・地産地消・女性農業者の起業などを視察調査

一心会では、昨年11月16日～17日に秋田県で6次産業化成功事例、農業の地産地消及び女性農業者の起業活動などについて、雫石町のしずくいし・いきいき暮らしネットワークでは、公共交通運営の実態把握の視察調査を行った。

複合型生産構造への転換

平成26年から1団地50ヘクタール以上の園芸メガ団地の整備に力を入れ、令和3年度までに県南から県北まで50団地を整備し、枝豆、ネギ、タマネギ、ニンニク、しいたけ、きく類などの栽培に力を入れていた。

コメ以外の農業産出額を押し上げるため、複合型生産構造への転換を加速する取り組みを積極的に進めていた。

事業計画に基づく

取り組み

秋田県内の女性によるネットワーク組織「アグリヴィーナ」ネットワークを令和元年7月に設立した。

会員数33人（応援企業35社）で秋田県内12市6町1村において6次産業化や地産地消法に基づく事業計画（63の計画）に沿った、加工・直売・レストラン、輸出（リンゴ・桃・ブドウ）などの事業に取り組んでいる。

県と公社の

取り組みに感銘

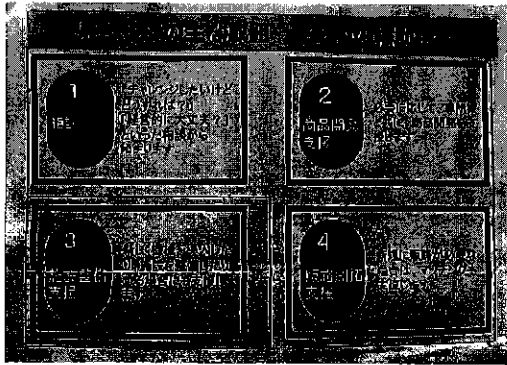
園芸メガ団地の整備や6次産業化に係る人材育成、女性の起業活動への

支援、海外のニーズに対応した輸出事業の推進など、産業としての農業の価値をより高めるための取り組みを積極的に行っており、秋田県と農業公社の取り組みに感銘すると共に、学ぶべき点が大変多かった。

◎本町への提言など

半農半Xの推進を八峰町やにかほ市がモデルとなり、その取り組みを進めており、本町でも田園都市としてその取り組みを推し進めるべきだと感じた。

また、矢巾町は水田仕様湿地帯であることから、有効な作物を選定することが喫緊の課題であると感じられた。



秋田県における6次産業化の取組

公共交通運営の実態把握

住民本位の運行が基本

NPO法人を立ち上げ、町民の足を確保するため、広い町内を細やかに（現在、雫石駅を起点とした8路線を運行）通勤通学にも利用しやすいよう配慮し、低料金（1回200円、小学生100円、未就学児無料）で運営していることに感心した。

今後、令和5年度に見直しを予定しているとのことであるが、町民とのコンセンサスをしっかりと取りながら住民本位の運行を基本にし、十分に理解を得て取り組んでいきたいとのことであった。

効率運行の試行錯誤

運営費増加を防ぐために、コンサルタントに委託して調査を行い、どのような運行スタイルが住

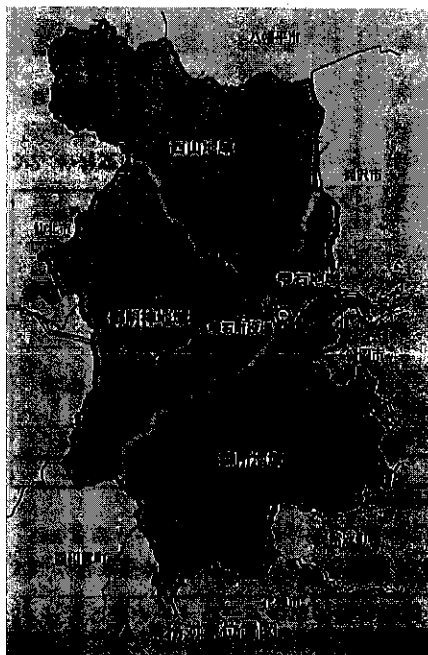
民ニーズに合うか効率運行になるか試行錯誤を重ねていた。

また、運営をNPO法人に委託しているため、運行裁量もある程度運営会社に任されていることも、住民要望に応える仕組みとなっていた。

◎本町への提言など

雫石町は公共交通事業を4年計画で策定して運行しているが、毎年人口動態や社会ニーズ、何よりも住民要望に即した見直しを図りつつ、運営・運行している姿勢が良かった。

本町も利用者の思い・要望に配慮した運行の確立に向け、早期改善に取り組むべきであると強く感じた今回の視察研修であった。



石町の公共交通業務対象位置図

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 4

領収書その他の書類の添付欄

矢巾町議会 一心会 会派報 20号

NO. 292

領収書

矢巾町議会 一心会 様

金額 ¥59,065

令和5年3月30日 上記の金額止に領収いたしました

但 印刷・折込代として

株式会社 北東北読売IS

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢御町4番10号

TEL 0197-25-3277

内 訳	現金
税抜金額	53,696
消費税額	5,369



2021.4. I

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 令和5年3月30日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	59,065 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(A 4)

御 請 求 書

1/1

〒028-3614

(002753)

岩手県紫波郡矢巾町又兵工新田3丁目1番地5号

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いいたします。
・ご入金がお請求と入れ違いの際は、ご容赦下さい。

矢巾町議会 一心会 御中

TEL 090-9741-7495

株式会社 北東北読売IS



本社 岩手県盛岡市津志田西一丁目23番0号
TEL (019)635-5866(代) FAX (019)635-5867(代)
岩手県南営業所 岩手県奥州市水沢御町4-10
TEL (0197)25-3277(代) FAX (0197)24-4788

■取引銀行 北日本銀行本店 普通預金 No 1616322
岩手銀行本店 普通預金 No 2268861
みずほ銀行盛岡支店 普通預金 No 1348445

口座名義 カ) キタトウホクヨミウリアイス

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
11月迄	0	(繰越額)			0
2022/12					0
2023/01	53,778	5,377	01/12	59,155	0
2023/02					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2023/03	53,696	5,369		0	59,065

2023年03月度マツ日締	
作成年月日	2023.03.30
当月御請求額	
59,065	

NO	廻NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	03/31-0025	一心会	B4			
2		一心会会派報				
3		盛岡周辺1		3680	3.2000	11776
4		盛岡周辺3		2800	3.4000	9520
5	03/31-6001	一心会簡易印刷代	B4			
6		コート90kg 両面カラー 印刷代		6480	5.0000	32400
7						
8						
9		(10%対象 53,696円 消費税)				5369
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計	12960	59065
総合計	12960	59065

一心会

矢巾町議会
 一心会 会派報 第20号
 ●令和5年3月31日発行
 ●発行責任者 山崎 道夫
 ●矢巾町又兵衛新田3-1-5

代表質問

町民要望の多い道路網の整備を

質問 本町は南北の道路網と比較し東西を直線で結ぶ道路の整備が遅れている。均衡ある発展と渋滞緩和の点から東西を直線で結ぶ道路建設に取り組むべきではないか。

町長 産業技術短大の東



山崎 道夫

一般質問

次世代を継ぐ若者への支援を

質問 若者と世代や立場を超えて語り合う場を設けることは必須であると考えますが、町としての考えは。

町長 次世代を担う若者の声を聞くことは、今後の本町の発展には欠かす



昆 秀一

側に町道田浦線の創設用地を確保しており、その活用や盛岡南道路の設計内容を踏まえ、今後周辺道路網整備について検討していく。

質問 町民要望の多い道路網整備にもっと力を入れるべきでは。

町長 藤沢第二、田中、下花立地区の開発に伴い周辺道路の渋滞が常態化しないように信号機の設置や車線規制の変更等について、関係機関と協議しながら、道路網整備を検討していく。

ことのできないものと認識している。

質問 町の情報について小中学校などの若者に伝えていくことは重要であり、町のことをよく知ってもらうことが必要であると考えるが、その伝え方は。

町長 本町について小学生の時から知ることは非常に大切なことと捉えており、社会科副読本を活用し、町のことを考える機会としている。

代表質問・一般質問4議員が登壇

矢巾町議会は、定例会3月会議にて令和5年度予算を審議するとともに、一心会から代表質問では山崎道夫、一般質問では昆秀一、赤丸秀雄、藤原梅昭が登壇し、町の政策をたどりました。

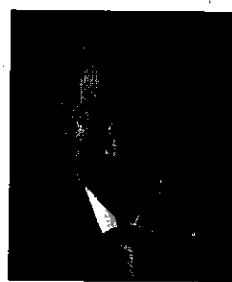
町営矢巾・高田住宅の建て替えは

◇質問項目

- ①町営住宅の建て替えは
- ②通学路に防犯灯拡充を
- ③給付型奨学金の拡充を

質問 3年前から検討を始めた町営矢巾・高田住宅の建て替えは、どうして変更するのか。

町長 将来の財政見通し



赤丸 秀雄

を考慮した結果、別の方法で検討したい。

質問 建物は50年以上経過するが、代替案は何か。

町長 建物改装などで延命措置することと民間住宅の借り上げや県営住宅の誘致に努めたい。

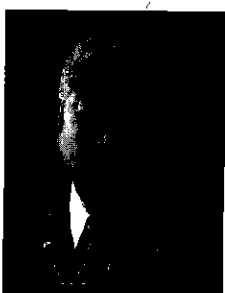
質問 給付型奨学金制度の拡充を行えないか。

町長 令和4年度から実施し、5年度も4名を予定して合計9名の利用。財政が厳しいのですぐの拡充は無理であり、国の動向を見つつ検討する。

職員力アップで更なる町の発展を

質問 毎年3分の1程の人事異動が有るが、「職員力」アップのためにも「異動ありき」ではなく、「人づくりありき」での考えを伺う。

町長 「職員力」を高めることはより良いまちづくりを目指すうえで不可欠



藤原 梅昭

であり、多角的な視野を持ち、難題を解決する力であると捉えている。

未来を見据えた人材育成に資するため、人事異動を経て効果的な人員配置を進める。

質問 非正規職員（会計年度職員）から正職員への採用機会を作り、さらなる実力発揮を願うが。

町長 会計年度職員から正職員を志望するに至り、年齢要件等に合致するものではない。制限するもの

国の農業政策に疑問 本町の農業は

本町の基幹産業である農業振興について、国の政策に疑問を感じており、本町における今後の農業を考える上で、いくつかの課題、取り組むべき事項について述べてみる。

地域計画による

農地集約化

国は人・農地プランから地域計画へ方針を変更する。5年後、10年後に誰がどのように農地を使って農業を進めていくかを、地区の話し合いでまとめるのが地域計画である。

今後、農業者の高齢化や人口減少の本格化により農業者の減少や耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に活用されにくくなる懸念される。その中で農地が有効活用されやすくなるように、農地の集約化に向けた取り組みを加速させることが喫緊の課題である。

農地バンクを活用した農地集約

農地集約化のためには、人・農地プランを法制化し地域の話し合いにより、目指す将来の農地活用を明確化する地域計画を定める必要がある。

また、地域計画を支援すべき地域内外から農地の受け手を幅広く確保しつつ、農地バンクを活用した農地の集約などを進めるため、基盤整備法などを令和4年5月に整理した。

農村基盤整備等を活用し耕作放棄地発生防止

高橋町長は令和5年度施政方針で産業の活力を高めるまちづくりにおいて、いきいき農村基盤整備事業の活用や暗渠配水整備、多面的機能支払交付金及び中山間地等直接支払交付金を活用し、引き続き耕作放棄地の発生防止に努めていくとしている。

地域計画の策定は困難

国は今後地域計画と水田活用直接支払交付金の見直しを考え、新たな施策として「水張り要件」も打ち出しているが、地域計画は地域包括の基準が曖昧であり、具体的地域の話し合いが可能かどうか疑問であることから非常に難しい問題を地域に委ねたのであろう。

農業の担い手をどうするのか、中心となる経営体はどうなるのか。

現在各地域において農地を守るため努力している集落営農組織は維持できるのか。兼業農家を含め、後継者不在に抜本的解決策が見えない中、地域計画の策定は、かなりの困難が予想されるのではないのか。

食料自給率向上を

政策実現不可能な農業者に飴と鞭のペナルティを避けなければ、地域の分断につながる。国は食料自給率向上のため、生産力の向上に本格的に取り組むべきである。

つまり、農政問題の根幹にかかる問題解決は、農作物の確保が前提だ。そのためには、農地保全で優良農地確保や日本人の食料自給率向上のためなら、コメを中心とした主食農産物の確保に委ねるべきである。

今後の農業は

生産力向上を

水田活用の直接交付金の見直しでは水張り要件が新たに条件となっている。国では関連する畑地化促進事業を令和5年に推進する方針だが、5年間一度も水を張らない水口には転作奨励金を支払わないとし、原則として水稲作物を対象に1か月以上の湛水管理をすることとしている。しかし、本町の農地は稲作適地の湿田であり、農地に水を張ると農地管理が難しい。今後の農政課題は農業生産力の向上を図っていくことが究極の課題だ。

空き家バンク

本町でも空き家が増えてきつつある。そこで、一心会では空き家対策の先進地である愛知県南知多町を視察してきた。

南知多町では、全国的な空き家バンクは更新がタイムリーにならないことから独自の管理システムを活用しているとのことであった。本町でも南知多町のような独自のシステムで空き家バンクを活用する取り組みをし、地域の宅建協会等と連携を図って交渉や契約をスムーズにするべきである。

屋内プール施設

本町には県営プールの要望があがっていることから、一心会では愛知県武豊町の屋内プールの運営状況を視察してきた。

武豊町のプールは、ごみ環境施設の熱風を活用し、屋内プール・温浴施設を運営。プールは小中学校の授業や高齢者の健康維持・増進、会社勤め後の健康増進に利用されていた。

温浴施設は週1度高齢者向けに無料開放しており、日中帯はもとより夜間11時まで利用可能としており、全年齢層が利用しやすい仕組みとなっていた。

